

ふくい街角景気速報

(平成28年11月分)

調査期間 平成28年11月10日～25日 (回答率：90%)

概況

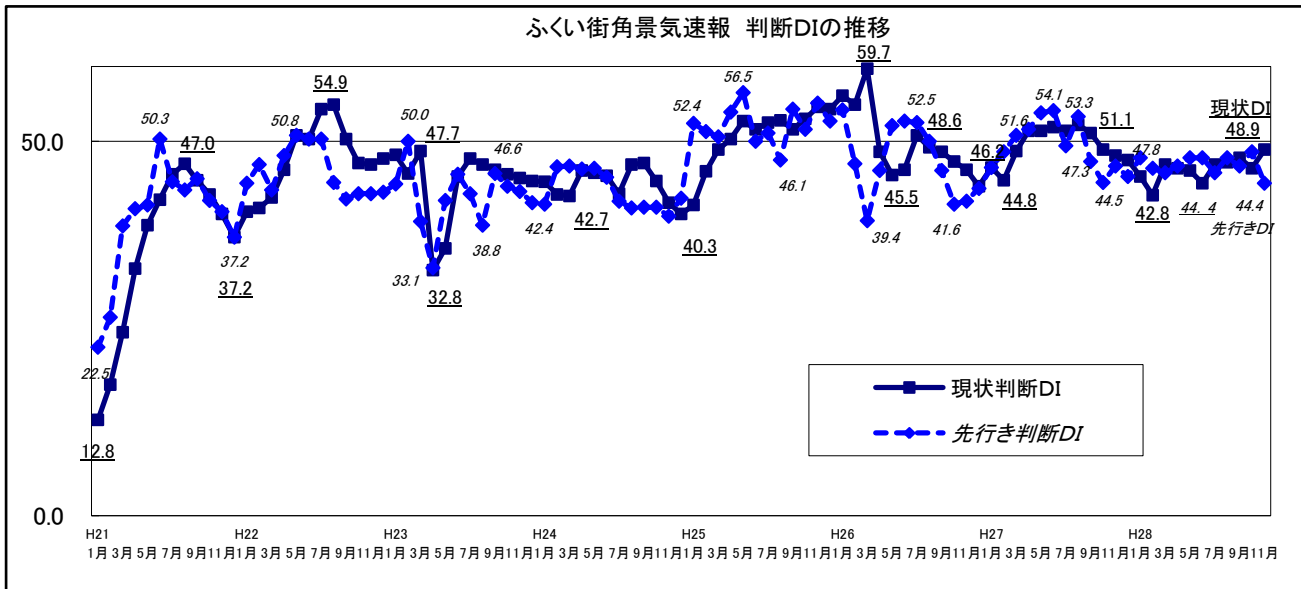
景気の現状判断DIは48.9となり、前月と比べ2.5ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは44.4となり、前月と比べ4.2ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 48.9 (前月比 +2.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.8ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ2.3ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ1.9ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 昨年の暖冬より一転して寒くなってきているので、季節商品の動きは良好である。気温などの気象情報を生かした売場づくりに心掛ける。(百貨店・ショッピングセンター)
- 海外からのOEM生産(委託先ブランドでの生産)が増えている。(眼鏡製造業)

■景気の先行き判断DI 44.4 (前月比 ▲4.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.1ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ8.4ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ3.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 気温低下に合わせて鍋素材などの冬商材、堅調なギフト需要を含めた年末商戦に期待している。(百貨店、ショッピングセンター)
- 需要の減少が継続することに加え、製品価格の下落、円高による為替変動の影響などの減益要因が進んでいる。(電気機械)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		44.4	46.9	47.2	47.8	46.4	48.9	+2.5
家計動向関連		45.5	47.2	45.5	45.0	43.2	46.0	+2.8
小売		44.0	47.4	40.8	40.6	39.2	45.7	+6.5
飲食		58.3	41.7	75.0	75.0	62.5	50.0	▲12.5
サービス		45.8	47.9	52.1	52.3	50.0	45.8	▲4.2
企業動向関連		40.2	44.7	47.7	49.2	50.0	52.3	+2.3
製造業		38.0	43.5	46.6	46.6	46.7	53.3	+6.6
非製造業		45.0	47.5	50.0	55.0	57.5	50.0	▲7.5
雇用関連		51.9	51.9	51.9	53.8	48.1	50.0	+1.9

○回答別構成比

	年 月	6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなっている		0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		12.2%	12.2%	14.6%	16.7%	10.0%	18.9%	+8.9
変わらない		58.9%	60.0%	58.4%	58.9%	66.7%	58.9%	▲7.8
やや悪くなっている		23.3%	26.7%	23.6%	23.3%	22.2%	21.1%	▲1.1
悪くなっている		5.6%	0.0%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		47.8	45.8	47.8	46.7	48.6	44.4	▲4.2
家計動向関連		49.4	46.0	47.2	46.1	47.7	46.6	▲1.1
小売		45.7	40.5	43.3	46.9	47.5	46.6	▲0.9
飲食		66.7	58.3	75.0	25.0	37.5	33.3	▲4.2
サービス		54.2	56.3	52.1	47.7	50.0	50.0	+0.0
企業動向関連		45.5	45.5	48.4	46.9	50.8	42.4	▲8.4
製造業		47.8	46.7	47.7	45.5	48.9	40.2	▲8.7
非製造業		40.0	42.5	50.0	50.0	55.0	47.5	▲7.5
雇用関連		48.1	46.2	48.1	48.1	46.2	42.3	▲3.9

○回答別構成比

	年 月	6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなる		1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなる		17.8%	16.7%	14.6%	11.1%	14.4%	13.3%	▲1.1
変わらない		54.4%	50.0%	64.0%	64.4%	62.2%	50.0%	▲12.2
やや悪くなる		24.4%	33.3%	19.1%	20.0%	17.8%	33.3%	+15.5
悪くなる		2.2%	0.0%	2.2%	3.3%	3.3%	2.2%	▲1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
② やや良くなっている	家計動向	嶺南	商店街	商品が秋冬物に移行し、単価がアップしているほか、秋のイベントの開催により消費が活発化していると思います。	
		福井	小売店	客足が多少増えており、さらに単価の高い商品も売れている。	
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	昨年より一転して寒くなっているため、季節商品の動きは良好である。気温などの気象情報を生かした売り場づくりに心がける。	
		福井	居酒屋	この時期は秋の味覚シーズンであり、例年売上が伸びる。	
		坂井	レストラン	秋の過ごしやすい季節となり、お年寄りが外出するため、お金をおとしてくれる。	
	企業動向	福井	繊維	昨年と比べると低いものの、受注は上向きになっている。	
		丹南	眼鏡	海外からのOEM受注（委託先ブランドでの生産）が増えている。	
		福井	一般機械	前年同時期と比べると受注量は約15%増加しており、3ヶ月前と比べても約10%増加している。	
		福井	化学・プラスチック	秋の需要期で受注量などが増えている。	
	雇用	嶺南	学校就職担当者	企業からの求人票が多くなっている。	
	③ 変わらない	家計動向	福井	小売店	当店はオリジナル商品の販売でコンスタントに売上があります。反面、一般商品の売上は鈍く、景気が落ち込んでいると感じています。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	宝飾・美術品などの高額品は株価が戻しつつある中、富裕層の購買意欲は未だ慎重。気温の変動が大きく、防寒商材である羽毛布団、毛布などは一進一退の状況である。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	昨年と比べると売り上げ・客数ともにほぼ横ばい。	
嶺南			スーパー	季節商品の動きが良くなったが、総買上金額は変わらない。	
福井			旅行代理店	海外の情勢不安の継続と個人消費の低迷が続いている。	
福井			自動車販売・整備	3ヶ月前に比べ自動車の販売台数は横ばいである。	
企業動向		奥越	繊維	7～9月に比べ受注が改善方向に向かっているものの、輸出関連を中心に厳しい状況が続いている。	
		坂井	一般機械	昨年より受注案件は増えているが、受注額としては増えていない。	
		福井	石油関連製品販売	10月中旬から原油価格の上昇により、石油製品の値上げがあり状況は悪化。しかし11月は昨年より寒く、冬季商の出だしは好調である。	
		福井	IT関連	前年同時期と比較して受注量が同程度のため。	
雇用		福井	ジョブカフェ担当者	依然として売手市場が続いている。	
④ やや悪くなっている		家計動向	坂井	小売店	客数、売り上げともに減少しているため。
	福井		百貨店、ショッピングセンター	婦人衣料品は高温推移も影響してコートなどの重衣料の動きが鈍く、ニットなどの買い足しニーズが中心となっている。依然として買上客数、買上単価とも厳しい状況である。	
	福井		スーパー	まだまだ農産物の高騰の影響を受けているように見受けられる。	
	嶺南		旅館	9月以降、10月・11月と売り上げが低調である。	
	企業動向	福井	眼鏡	11月に入ってから売上が伸びていない。	
		丹南	電気機械	新モデル（スマホ）の立ち上がりピークを越え、主要顧客からの需要が減少している。	
		嶺南	食品	お歳暮などのギフトシーズンに突入も百貨店をはじめ出足は鈍い。	
		福井	運輸	各種製品等の運送売上が前年と比べ若干マイナスで推移している。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 家計 動向	福井	不動産・建設	年明け早々に繁忙期に入るため。
②やや良くなる	家計 家計 動向	嶺南	商店街	忘年会や新年会、年越準備、セールが始まり、需要が増えるので景気は上向くと思いま
		福井	百貨店、ショッピ ングセンター	年末商戦や冬物セールでの消費を期待したい。
		福井	スーパー	地物農産物の出荷や年末商戦でやや良くなると思う。
		福井	観光物産店	年末年始はお歳暮、オードブル需要が増えるのでやや良くなる。
	企業 企業 動向	福井	繊維	今年の冬は寒くなりそうなので、冬物衣料が売れそうです。
③変わらない	家計 家計 動向	福井	小売店	例年、雪の影響などで、客足が減少しがちだが、年末商戦やクリスマスなどイベントでの
		丹南	小売店	盛り上がり期待。
		丹南	小売店	個人消費が冷え込んでいるため。
		福井	百貨店、ショッピ ングセンター	気温低下に合わせて鍋素材などの冬商材、堅調なギフト需要含めた年末商戦に期待してい
	企業 企業 動向	坂井	観光・レジャー 施設	る。
		坂井	繊維	今冬、新たなイベント企画や施設のオープンなどで今後の需要増を期待している。
		奥越	繊維	トランプ次期大統領決定により為替が大きく振れる中、今後の経済環境がどうなるのか分
		福井	化学・プラスチッ ク	からない。
福井	IT関連	国内消費の改善が期待されるものの、為替の変動も大きく、輸出関連の苦戦が続くそう		
福井	IT関連	なので、先行きの不透明感が強い。		
福井	IT関連	先行きは不透明な部分もあるが、現段階において客先の動向に大きな変化はない。		
福井	IT関連	今後の受注見通しに大きな動きはない。		
④やや悪くなる	家計 家計 動向	福井	商店街	株価の変動等々見ても良い傾向に来ていないので、消費者の購買意欲が高まらない。
		坂井	小売店	積雪時期になると極端に県外客が減少するため。
		丹南	百貨店、ショッピ ングセンター	政治情勢が不透明で先行き不安が広がるのでは。
		坂井	スーパー	円高や株安、米国次期大統領決定により今後の先行きが不透明である。
		嶺南	大型小売店	正月のセールが終われば1月や2月は閑散期となる。
		奥越	土産品等販売店	雪のシーズンに入り、客足が減少する。
		坂井	レストラン	冬になると外出しにくくなるのでやや客足が悪くなる。
		福井	ビジネスホテル	年間のうちでも一番の閑散時期(12月～2月)に入るので、クリスマスの連休を含め、あま
	企業 企業 動向	丹南	眼鏡	り予約が入っていない。
		丹南	眼鏡	円高傾向による海外からのOEM受注の減少が予想されるほか、国内消費の伸び悩みがあ
		福井	眼鏡	る。
		坂井	一般機械	昨年と比較して実績が上がる月は多少ありそうだが、売上向上に結び付く好材料は特に思
		福井	不動産	い当たらない。
		丹南	電気機械	年末に向け受注が減少するほか、株価や為替の変動で不安が大きくなる。
丹南	鉄鋼	来年の受注量が確保できていないため。		
嶺南	食品	需要の減少が継続することに加え、製品価格の下落、円高による為替変動の影響などの減		
嶺南	労働相談員	益要因が進んでいる。		
嶺南	労働相談員	来年の受注量が確保できていないため。		
嶺南	労働相談員	デフレの兆候がみえはじめ、節約志向が高まってきそう。アメリカの大統領選挙による波		
嶺南	労働相談員	乱など不安要素が消費者心理に影響しそう。		
⑤悪くなる	家計 家計 動向	嶺南	レストラン	嶺南地方の景気状況は、今後の原子力関連の産業が景気動向にも大きく影響していると感じ
		嶺南	レストラン	る。
⑤悪くなる	家計 家計 動向	嶺南	レストラン	冬季に入り、客足が減少するため。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)